

# 会議録

会議名	第12回多摩市地域公共交通会議
開催日時	令和3年5月14日（金） 会議開催通知及び資料送付 令和3年5月14日（金）～31日（月）委員へ議事の説明及び質疑応答 令和3年6月1日（火）～15日（火）委員からの意向集約 令和3年6月30日（火）会議録送付による開催結果の通知 ※上記一連の手続きをもって一回の会議開催とみなします。
開催場所	書面会議により開催（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため）
会議次第	議事 1 多摩市交通マスターplanの中間見直しについて 2 多摩市地域公共交通再編実施計画に基づく実証実験について 報告 令和2年度 MaaS 社会実装モデル構築に関する実証実験事業について
会議の結果及び主要な理由・意見	

## 議事1 多摩市交通マスターplanの中間見直しについて 承認

平成30年に策定した多摩市交通マスターplanで定めている令和3年度の中間見直しについて、新型コロナウイルス感染症の影響が令和3年4月においても終息しないことを踏まえ、その実施を中止することについて、ご承認をお願いした。

### 委員からの意見の要旨

- ・現在の社会状況下では中間見直しの中止はやむを得ないと考える。
- ・リモートワーク、コロナ禍等で様々な課題を抱えている公共交通である。多くの市民が賛同してもらえるような次期交通マスターplanの更新を行ってほしい。

### 結果

裏面出席委員全員から承認いただいた。

## 議事2 多摩市地域公共交通再編実施計画に基づく実証実験について 承認

第8回多摩市地域公共交通会議において令和2年度の実施を承認され、第10回多摩市地域公共交通会議で1年間の実施の延期が承認された多摩市地域公共交通再編実施計画に基づく実証実験について、新型コロナウイルス感染症の影響が令和3年4月においても終息しないことを踏まえ、再延期することについてご承認をお願いした。

### 委員からの意見の要旨

- ・コロナ禍では適切なデータを収集できるとは思えず再延期が適切であると考える。
- ・実証実験については、様々な世代に対応した持続可能なものとなることを期待している

### 結果

裏面出席委員全員から承認いただいた。

送付資料	資料1 多摩市交通マスターplanの中間見直しの中止について 資料2 多摩市地域公共交通再編実施計画に基づく実証実験の再延期について 資料3 令和2年度 MaaS 社会実装モデル構築に関する実証実験報告
------	---

出席委員	(参加者)	
	田代 純子	多摩市副市長
	吉川 徹	東京都立大学大学院都市環境科学研究科建築学域教授
	山野 泰弘	小田急電鉄株式会交通サービス事業本部交通企画部課長
	藤井 一郎	京王電鉄株式会社鉄道事業本部計画管理部計画担当課長
	大木 龍介	多摩都市モノレール株式会社総務部課長（経理・経営戦略担当、地域連携担当）
	佐藤 勝太	神奈川中央交通株式会社運輸計画部課長
	早田 俊介	京王電鉄バス株式会社運輸営業部乗合事業担当課長
	鈴木 健一	飛鳥交通ニュータウン株式会社ニュータウン営業所 所長
	山崎 龍男	小田急交通南多摩株式会社本社営業所 所長
	河野 太陽	京王自動車株式会社運輸事業本部 管理部長
	米澤 曜裕	一般社団法人東京バス協会乗合業務部長
	小池 育	一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会業務部長
	森本 由美	多摩市自治連合会副会長・会計
	佐々木 茂	多摩市老人クラブ連合会副会長・総務委員長
	小泉 伸介	国土交通省関東運輸局東京運輸支局首席運輸企画専門官（輸送担当）
	谷口 信夫	国土交通省関東運輸局東京運輸支局首席運輸企画専門官（総務企画担当）
	横溝 輝昭	京王バス南労働組合多摩分会 分会長
	大場 伸	飛鳥交通ニュータウン労働組合副委員長
	二瓶 秀雄	小田急交通南多摩労働組合書記長
	奥村 悟	京王自動車労働組合桜ヶ丘支部 副支部長
	吉野 茂	東京都南多摩東部建設事務所管理課長
	中田 薫	警視庁多摩中央警察署交通課長
	佐藤 稔	多摩市都市整備部長
(設置要綱記載順)		
事務局	都市整備部道路交通課	